

平成26年度第9回人間文化研究機構役員会議事概要

- 日 時 平成26年9月8日（月） 15：00～16：55
- 出席者 機構長、平川理事、榎原理事、大崎特別顧問、広渡監事、駒形監事
- 陪席者 事務局長、総務課長、企画課長、財務課長、施設課長、企画課補佐、財務課補佐

○ 議 題

【審議事項】

- (1) 前回議事概要（案）について
事務局より、標記について説明があり、原案のとおり了承された。
- (2) 企画戦略会議の設置について
事務局より、標記について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。なお、企画戦略会議設置に伴い、役員室の配置を一部変更することにした。
- (3) 情報発信統合センターの設置準備について
事務局より、標記について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
- (4) 第3期中期目標・中期計画策定について
事務局より、標記について説明があり、審議の結果、資料4-4「人間文化研究機構第3期中期目標・中期計画策定ワーキンググループ設置要項（案）」の第3項（任務）の第1号を修正することとし、他については原案のとおり了承された。
- (5) 特任研究員（第3期中期目標・中期計画等担当）の公募について
事務局より、標記について説明があり、審議の結果、資料5-3「人間文化研究機構特任研究員（第3期中期目標・中期計画担当）選考要領（案）」の第3項（選考委員）を修正することとし、他については原案のとおり了承された。なお、候補者選考に伴い、10月20日の開催の理事協議会は、役員会に変更することになった。
- (6) 評価委員会委員の任期満了に基づく次期外部委員の選出について
事務局より、標記について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
- (7) AHR Cとの協定に基づく英国大学院生等受入要項等の改正について
事務局より、標記について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
- (8) 平成26年度機構長裁量経費（第2回）について
事務局より、標記について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。
- (9) 機構の英文名称変更について
機構長より、標記について説明があり、審議の結果、英文名称変更については、変更しないことになった。

【報告事項】

- (1) 平成27年度概算要求の状況について
事務局より、標記について報告があった。

- (2) 平成26年度国立大学法人運営費特別交付金特別経費「機構長リーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠」の配分について
事務局より、標記について報告があった。
- (3) 学術研究の大型プロジェクトに関する作業部会ヒアリングについて
今西理事より、標記（8月29日開催）について報告があった。
- (4) 公的研究費の不適切な経理について
事務局より、標記について報告があった。なお、本件については、今後調査委員会を立ち上げて、対応したい旨提案があり、了承された。
- (5) 平成25年度事業年度評価に係るヒアリングについて
機構長より、標記（9月2日開催）について報告があった。
- (6) 地域研究推進センター研究員の公募について
事務局より、標記について報告があった。
- (7) 地域研究推進委員会報告
事務局より、地域研究推進委員会において現代インド地域研究の第2期実施が決定された旨報告があった。
- (8) 学校教育法及び国立大学法人法等の一部改正について
事務局より、標記について報告があった。
- (9) その他
 - ・地名にかかる情報技術に関する研究会報告
榎原理事より、標記（7月19日開催）について報告があった。
 - ・第65回研究環境基盤部会における「共同利用・共同研究体制強化に向けた、共同利用・共同研究拠点（共研拠点）と大学共同利用機関（共利機関）の位置づけ及び関係」についての意見（机上配付）
機構長より、標記部会（9月9日開催）にて、説明する旨報告があった。

以 上